

## 一橋大学創立 150 周年記念台湾大会国際学術シンポジウム

テーマ：「台日近現代史のなかの一橋大学」

日時：2025 年 6 月 14 日（土）14:00-17:30

開催場所：台湾大学医学院国際会議中心 401 廳

住所：台北市中正區徐州路 2 號

一橋大学は、1875 年に創設され、商法講習所の時代を経て、1920 年には東京商科大学へと昇格し、戦後には現在の一橋大学へと発展を遂げた。以来、国内外において数多くの優秀な人材を輩出してきた。台湾の歴史においても、政財界を牽引した先人として、呉三連、林猶龍、黄及時、呉金川、丁瑞缺といった人物が、本学の卒業生に名を連ねている。

今回、本学創立以来初となる台湾にける最大規模の創立記念行事を開催する運びとなった。本シンポジウムでは、「日台近現代史における一橋大学」を主題とし、本学と台湾とが互いに光を照らしあってきた歴史的瞬間を回顧しつつ、卒業生の成長と業績を共有し、将来の発展に向けた展望を描いていく。

### オープニングスピーチ

財団法人呉三連台湾史料基金会理事長 呉樹民

一橋大学如水会台湾支部代表・聯夏食品工業股份有限公司社長 林慧美

一橋大学学長 中野聡

### 「東京商科大学から一橋大学へ：150 年の学園史と台湾人留学生たち」

早稲田大学次席研究員（研究院講師） 松葉隼

### 「東アジア政財界における東京商科大学台湾人学生の役割」

国立陽明交通大学教授 洪紹洋

### 「東京商科大学卒業生と台湾の民主化：呉三連を中心に」

国立台北教育大学教授 蘇瑞鏘

### 「承先啓後：台湾と日本における新世紀の一橋大学校友の足跡」

一橋大学学生 郭書瑜・山田美衣・樋口祐熙

\*会場ロビーでは一橋大学学生による留学相談会を開催予定

主催：財団法人呉三連台湾史料基金会、一橋大学如水会台湾支部、一橋大学洪郁如研究室

# 日本國立一橋大學150週年校慶 台灣國際學術研討會

時間：2025年6月14日（六）14:00-17:30

地點：台灣大學醫學院國際會議中心401廳  
（台北市中正區徐州路2號）

從東京商科大学到一橋大學  
—150年校史與來自台灣的學生們

松葉隼 早稻田大學專案助理教授

東京商科大学台灣學生在東亞政商界的角色

洪紹洋 國立陽明交通大學教授

東京商科大学校友與台灣的民主化

—以吳三連為中心

蘇瑞鏘 國立台北教育大學教授

承先啟後

—活躍在台日新世紀的一橋大學校友們

郭書瑜、山田美衣、樋口祐熙 一橋大學學生



## 台日近現代史中的一橋大學

一橋大學建校於1875年，

從商法講習所時代到1920年升格為東京商科大学，  
乃至戰後的國立一橋大學，培養日本國內外無數才俊。  
台灣歷史上領導政商界的先賢吳三連、林猶龍、黃及時、  
吳金川、丁瑞鈇等皆為本校畢業生。

這次校慶大會，我們將以「台日近現代史中的一橋大學」為主題，  
回顧一橋與台灣相互輝映的每個時刻，  
分享校友們的成長與成就，展望未來發展藍圖。



 吳三連臺灣史料基金會

 一橋會 台灣支部

一橋大學洪郁如教授研究室團隊

報名請至：  
官網 <http://www.twcenter.org.tw>  
或連結右側QR code

